

# 令和2年7月豪雨災害への対応

令和2年8月6日  
大牟田市

※\_\_\_\_は7月21日市長会見資料以降の追加及び更新

## 1 主な被害状況（8月3日現在）

- (1) 人的被害 死者2人 重傷者1人 軽傷者3人  
 (2) 住家被害 全壊 3戸（上内、今山）

	推計値（7月9日時点）	家屋被害調査結果
床上浸水	1,079件	1,169件
床下浸水	1,719件	683件

※引き続き、り災証明書申請に基づく家屋調査を実施

- (3) 道路被害 損壊 190箇所（上内 他）  
 埋没 11箇所（上内 他）  
 (4) 橋りょう 損壊 2箇所（高田橋、坂井橋）  
 (5) 河川 溢水 12箇所（手鎌南川（甘木）、船津新川（船津町） 他）  
 施設損壊 35箇所（白銀川 他）  
 (6) 土砂災害 崖崩れ 102箇所（馬渡町、宮原町、四ヶ、倉永、上内、今山、  
 教楽来 他）  
 地すべり 4箇所（上内 他）

### (7) 農林水産業被害

#### ①農林水産業者の被害状況

農林水産業者の被害状況については、主に南筑後農業協同組合、各漁業協同組合、県南筑後普及指導センターからの情報提供や、行政機関と連携した現地確認の実施により被害状況の把握を行っている。

- 水田関係 市内ほぼ全域で冠水（一部の水田にて土砂流入）  
 農業施設 ビニールハウス破損被害 2件  
 畜産関係 鶏舎冠水 1件（5棟）  
 林務関係 三池山林道 普光寺上方 山腹崩壊  
 その他の林道 複数箇所道路や法面崩落  
 法面崩落 稲荷山団地南側法面  
 農道・水路 農道法面崩落 大字上内栴地区 大字四ヶ川床地区 他  
 農地土砂流入 大字教楽来 大字上内釈迦堂地区 他  
 農地法面崩落 大字上内芝尾地区 他  
 ため池 堤体陥没 大字今山谷ノ浦堤  
 内側法面崩落 大字橋セタクワズ堤  
 水産関係 漂流ゴミ 河川からの漂流ゴミ（倒木等）多数  
 ノリ漁船 流出2隻、転覆2隻、沈没1隻  
 漁船係留杭破損（約5本）  
 ノリ作業倉庫 床下浸水1件

・被害額（速報）※7月31日現在での速報値であり、今後変更の可能性あり。

	件数等	被害額	備考
農畜作物被害	—	47,200千円	
水稲（冠水）	291ha	29,000千円	
野菜（アスパラガス）	29棟	12,200千円	4件（上内 他）
果樹（イチジク）	0.3ha	3,700千円	2件（昭和開）
〃（スモモ）	0.1ha	300千円	1件（上内）
畜産（養鶏）	3,000羽	2,000千円	1件（上内）
農業用機械・設備被害	20件	5,900千円	ポンプ、ボイラー等
水産被害	—	20,150千円	
漁船	5隻	19,600千円	
係留杭	5本	50千円	
作業場	1棟	500千円	
林道被害	1路線	20,720千円	三池山林道
農地（土砂流入・陥没）	167カ所	436,850千円	
農業用施設	154カ所	745,260千円	
道路（農道）	65カ所	245,150千円	
水路	67カ所	285,410千円	
頭首工（井堰）	18カ所	124,700千円	
ため池	4カ所	90,000千円	
合計		1,276,080千円	

②被災証明書の交付状況（7月7日～8月3日）

証明書交付件数 8件

（内訳）甘木地区 3件、上内地区 4件、三川地区 1件

（8）商工業被害

①商工業者の被害状況

商工業者の被害状況については、大牟田市地域活性化センター、大牟田商工会議所、福岡県中小企業家同友会大牟田支部と協力して調査を進めている。

■被害額等（8月3日現在）

調査件数：320件 ※被害がなかった事業者を含む、聞き取り調査の総数

被災件数：107件 ※調査件数のうち、被害を受けた事業者数

被害総額：約21億円 ※被災件数のうち、被害額が把握できた78件の総額

※調査件数や被災件数は、協力団体が会員事業者等に電話等で聞き取りを行った件数であり、被災証明書の交付件数とは異なる。

②被災証明書の交付状況（7月7日～8月3日）

証明書交付件数 322件

■被災証明書を交付した事業者の分布

甘木・橘地区	9件（甘木2、吉野2、橘4、白銀1）
田隈地区	54件（田隈35、草木19）
歴木・通町・白川地区	45件（歴木5、通町3、東新町10、旭町16、柿園町3、他8）
健老・新栄町地区	56件（健老町3、大黒町15、明治町17、新栄町13、他8）
小浜町地区	11件（小浜町6、西浜田町1、新地町4）
天領町・みなと地区	119件（天領町14、汐屋町19、樋口町15、姫島町6、上屋敷町18、三川町7、加納町9、南船津町16、他15）
馬込・飯田地区	6件（一部町3、馬込町1、神田町2）
その他	22件（岩本2、右京町3、萩尾町2、勝立2、他13）

## 2 避難者の状況及び支援について

### 1) 避難状況（8月3日9時現在）

天領小学校3世帯 6人、ホテル等（2か所）59世帯 91人 計 62世帯 97人

### 2) 被災者に対する住宅支援（8月3日現在）

#### ①公営住宅及び民間賃貸住宅の一時提供

	市営住宅	県営住宅	民間賃貸住宅	計
入居状況	24世帯 65人	25世帯 52人	27世帯 58人	76世帯 175人
即入居可能な住宅数	17戸	15戸	34戸	66戸

#### ②相談窓口の設置

- ・内容 （1）住宅の応急修理支援について  
（2）入居可能な市営住宅、県営住宅及び民間賃貸住宅の情報提供
- ・相談件数（7月15日～8月3日）  
  - 応急修理 310件
  - 入居相談 138件
- ・開設場所 大牟田市建築住宅課

#### ③エアコンの設置

一時提供する住宅に対し、市としてエアコンを設置

- ・設置対象 ①すでに一時入居している市営住宅、県営住宅、市が借上げた民間賃貸住宅  
②入居予定の市営住宅、県営住宅、市が借上げた民間賃貸住宅
- ・設置時期 準備が整い次第、順次取付け開始

### 3) 災害見舞金(県・市)・くらし支援金(市) (8月3日現在)

- ・ 8月3日より受付開始
- ・ 受付件数 5件 (申請受付後、およそ2週間で支給予定)

※県の災害見舞金は市で受け付けた後、県の手続きが終了後振り込まれる

### 4) 生活移動手段支援金(市) (8月3日現在)

- ・ 8月3日より受付開始
- ・ 受付件数 64件 (申請受付後、およそ1ヶ月で支給予定)

※申請受付後、福岡運輸支局または軽自動車検査協会に廃車状況等の照会を行うため支給までに一定の時間を要する

### 5) 被災者へのケア

- ・ 被災された市民の健康面での支援を行うため、避難所や浸水被害を受けた住宅を保健師や栄養士等が訪問し、健康状態の確認や健康に関する相談を受けた。
- ・ 7月7日から各避難所及びホテルを訪問。17日からは、みなと校区の被災世帯を中心に訪問。7月27日までのみなと校区の訪問件数は1,534世帯。7月28日以降は、みなと校区だけでなく全市域を対象に、個別ケースへの対応やストレスケアを行っている。
- ・ 子どもたちの心のケアとして、みなと小学校の児童を対象に、7月13日からスクールカウンセラーによるカウンセリング等を実施している。

### 6) 災害廃棄物仮置場 (8月3日現在)

仮置場	開設	廃止	搬入台数
旧船津中学校	7月8日午後から	7月9日まで	1,463台
手鎌北町公園	7月9日から	7月29日まで	4,692台
宮浦公園	7月9日から	7月21日まで	2,619台
諏訪公園西側駐車場	7月10日から		8,861台
計	—	—	17,635台

※処理量 1,528.15 t

### 7) り災証明・被災証明 (8月3日現在)

- ・ 受付件数 り災証明 2,253件、被災証明 783件
- ・ 発行状況 り災証明 422件、被災証明 770件

※今後の発行の見通し：7月までに申請いただいた方は、8月14日までに発送完了予定。ただし、現地調査に入る際、家主との連絡がとれにくい場合は時間がかかる可能性がある。

## 8) 被害認定調査 (8月3日現在)

- ・調査件数 2,924 件 (家屋)  
(内訳) 床上浸水 1,169 件、床下浸水 683 件、被害なし 1,070 件、  
その他 (取り下げ等) 2 件
- ※大牟田市職員及び県、県内市町村からの応援職員により実施
- ※みなと校区をはじめ、浸水被害が広範囲に発生している地域については、り災  
証明書の申請を待つことなく調査を実施

## 9) 消毒 (8月3日現在)

- ・内容 浸水家屋の床下及び家屋周りを中心に消毒液を散布
- ・受付件数 2,053 件
- ・実施件数 1,069 件

## 10) 災害ボランティアセンター (8月3日現在)

- ・依頼状況 依頼件数 397 件 (キャンセル申し出 123 件含む)  
依頼内容 家具の移動、畳運び、清掃、災害ゴミの運搬 ほか
- ・完了件数 243 件、未完了件数 31 件 (継続 6 件、活動前 19 件、保留 6 件)
- ・ボランティア登録人数 計 602 人 (個人 235 人、80 団体 367 人)
- ・延活動件数 267 件、延参加者数 938 人

## 11) 災害相談窓口

- ・開設時間 9:00~18:00 (当分の間は、土・日、祝日も開設)  
\* 8月1日~11日については市内の地区公民館等を巡回しており、  
開設時間は 16:00 まで  
\* コールセンターも開設 (TEL : 0944-41-2558)
- ・開設場所 大牟田市企業局講習室 (企業局3階)
- ・内容 「り災証明書」「被災証明書」の申請受付  
「災害見舞金」「くらし支援金」「生活移動手段支援金」の申請受付  
被災に関する支援金・援護資金の貸付や市税減免等の支援制度の案内
- ・窓口受付件数 (7月15日~8月3日)

	市役所	三川地区公民館等	合計
り災証明書の申請受付件数	<u>919</u>	<u>400</u>	<u>1,319</u>
被災証明書の申請受付件数	<u>451</u>	<u>124</u>	<u>575</u>
災害見舞金・くらし支援金 受付件数	<u>5</u>	—	<u>5</u>
生活移動手段支援金受付件数	<u>64</u>	—	<u>64</u>
その他の相談の件数	<u>284</u>	<u>96</u>	<u>380</u>
合計受付件数 (延べ)	<u>1,723</u>	<u>620</u>	<u>2,343</u>
来場された人 (組) 数	<u>1,540</u>	<u>487</u>	<u>2,027</u>

- ・コールセンター 受電件数 1,052 件 (8月3日現在)  
※主な相談内容 生活移動手段支援金、「り災証明書」の交付時期等について

## 12) 災害支援寄付・義援金の状況（8月3日現在）

### （1）災害支援寄付

- ・ 受付方法 直接受付及び「ふるさとチョイス」「楽天ふるさと納付」「さとふる」の3つのポータルサイト等で受付
- ・ 受付金額 合計 59,827,980 円

### （2）令和2年7月豪雨大牟田市災害義援金

- ・ 受付方法 口座振込（市内の金融機関で口座開設）  
募金箱による持参（大牟田市役所本庁、各地区公民館、えるる等に募金箱を設置）  
※いずれも令和2年12月28日まで受付
- ・ 受付金額 合計 25,719,130 円

## 3 事業者支援

### 1) 被災中小企業等への支援

#### （1）なりわい再建補助金

被害を受けた中小企業等が行う施設復旧等に要する経費の一部を国・県が補助。（補助率最大3/4、上限最大3億円）

#### （2）被災小規模事業者再建事業（持続化補助金）

被災した個々の小規模事業者が、機械・車両購入、店舗改装、広告宣伝等の事業再建に取り組む費用を国が補助。（補助率2/3、上限最大200万円）

※補助制度については、申請時期など詳細が分かり次第、ホームページや広報おおむた等で周知する予定。

※上記について、8月9日、10日に国・県による説明会を開催予定。（両日14時、19時の2回、会場：大牟田文化会館）

### 2) 農林水産業者支援

豪雨災害によって被害を受けた農林水産業者を対象に、国や県の制度を活用しながら早期復旧に向けた支援を予定している。

## 4 災害対応体制の強化

- ・ 早急な復旧・復興に向けた取組みを進めるとともに、本市の危機管理体制の強化を図るため、8月7日付で、都市整備部に災害対応担当の副参与（調整監級）を追加配置する。
- ・ また、防災対策室に6名の職員を追加配置し、災害対応体制を強化するとともに、中・長期避難者の生活再建に向けた継続的な支援などにあたる。